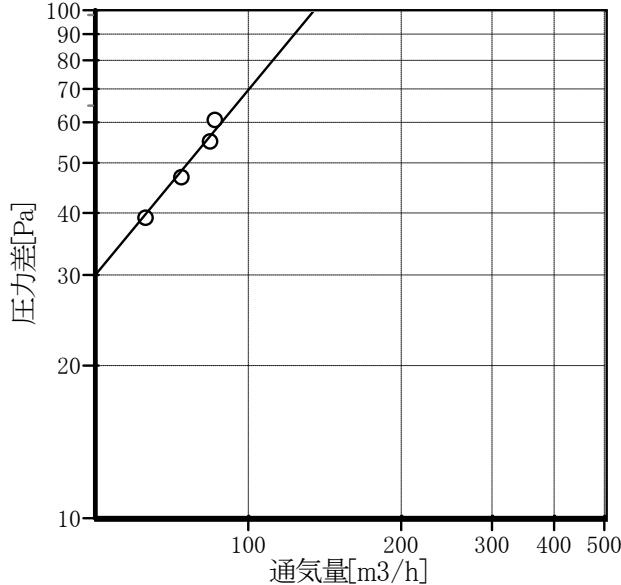


住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	名称	華建築株式会社	
	住所	滋賀県近江八幡市出町162-2	
測定対象建物の概要			
建物の名称		様邸新築工事	
所在地		守山市	
竣工年月日		2022/	
工法及び構造		在来木造工法	
建物の規模	地階床面積	- m ²	
	1階床面積	85.71 m ²	
	2階床面積	28.16 m ²	
	3階床面積	- m ²	
	延べ床面積	113.87 m ² …(A)	
開口部の仕様	窓	単層(引き違い・外開き・内開き)	
	玄関	外開き戸	
気密層の仕様			
建物概要図		別紙添付図面の通り	
通気量測定位置		添付平面図に示す	
測定時の建物条件			
	部位	方法	有無及び状況の確認
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	有
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	有
3	郵便受け	普通に閉めた状態	無
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	無
5	基礎と床の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	無
6	換気レジスター	シャッター閉または目張り	有
7	台所レンジファン	シャッター閉または目張り	有
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	有
9	FF式以外の煙突の穴	ダンパー閉または目張り	無
10	屋外に通じる排水管	封水または管口を目張り	有
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	シャッター閉または目張り	有
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	無
測定対象外にした部分(空間)の名称			
測定対象外にした部分で延べ床面積(A)に含まれる床面積		- m ² …(B)	
吹抜け・床下・小屋裏など測定対象の相当床面積		24.75 m ² …(C)	
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		S = A-B+C = 138.62 m ²	

住宅の気密性能試験結果(2)

測定方法・測定装置										
測定方法	JIS A 2201 (送風機による住宅等の気密性能試験方法)による (減圧法) 流量および圧力差の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った									
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2500C型									
測定結果										
試験日時	2022年9月15日 9時00分									
測定時の環境	天候	晴れ			気圧	hPa				
	気温	・室内	30.3	°C	風速	m/s	風速測定位置			
		・外気	29.8	°C	風向					
測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差: ΔP (Pa)	26.1	39.2	46.7	55.4	61.0					
通気量: Q (m ³ /h)	44	63	74	84	86					
通気特性	通気特性式 ($Q = a \Delta P^{1/n}$)									
	・ $\Delta P=9.8$ Paにおける通気量				$Q_{9.8} =$	19.9 m ³ /h				
	・ 隙間特性値				$n =$	1.21				
	・ 通気率				$a =$	3.0 m ³ /h				
相当隙間面積	係数				$b = 0.627 \rho^{1/2} =$	0.677				
	総相当隙間面積(cm ²)				$\alpha A = Q_{9.8} \times b =$	13				
	相当隙間面積(cm²/m²)				$C = \alpha A / S =$	0.1				
										
測定機関及び測定者										
測定機関	株式会社マーベックス									
測定者	高橋宏									